

## PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

W1152

(11)Publication number : 2002-366821

(43)Date of publication of application : 20.12.2002

(51)Int.Cl. G06F 17/60

(21)Application number : 2001-  
171211(71)Applicant : MATSUSHITA  
ELECTRIC IND CO  
LTD(22)Date of filing : 06.06.2001 (72)Inventor : FUKUSHIMA  
TAKAYUKI

## (54) POINT SERVICE SYSTEM AND PORTABLE TERMINAL

## (57)Abstract:

**PROBLEM TO BE SOLVED:** To eliminates the need to carry point cards for every store and to enable a user to easily know the points for every store.

**SOLUTION:** When service points are generated, a store servers installed for every store sends point data to the portable terminal of the customer and the portable terminal when receiving the point data from the store server adds the received point data to stored data of a point storage field in a memory corresponding to the store and stores the resulting data in the point store field, and displays the stored data in the point storage field for every store in the memory on the display screen when specific operation is done. Consequently, the customer need not carry point cards and can easily know the points for every store.

10	11	12	13
店名	URL	電話番号	ポイント数
○○カマ	WWW.DC.DC	03-23-4567	240
××商店	WWW.BBB.COM	03-555-6666	300
△△屋	WWW.JKK.RE.JP	03-11-2222	880
⋮	⋮	⋮	⋮

## LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's  
decision of rejection]

[Kind of final disposal of application]

other than the examiner's decision  
of rejection or application  
converted registration]

[Date of final disposal for  
application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against  
examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against  
examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998,2003 Japan Patent Office

W / 152

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開2002-366821

(P2002-366821A)

(43) 公開日 平成14年12月20日 (2002. 12. 20)

(51) IntCl <sup>7</sup>	識別記号	F I	テ-マコ-ト* (参考)
G 0 6 F 17/60	3 2 4	G 0 6 F 17/60	3 2 4
	1 1 8		1 1 8
	5 0 4		5 0 4
	5 0 6		5 0 6

審査請求 未請求 請求項の数 5 O L (全 5 頁)

(21) 出願番号	特願2001-171211(P2001-171211)	(71) 出願人	000005821 松下電器産業株式会社 大阪府門真市大字門真1006番地
(22) 出願日	平成13年6月6日(2001. 6. 6)	(72) 発明者	福島 孝之 神奈川県横浜市港北区綱島東四丁目3番1号 松下通信工業株式会社内
		(74) 代理人	100105647 弁理士 小栗 昌平 (外4名)

(54) 【発明の名称】 ポイントサービスシステムと携帯端末

(57) 【要約】

【課題】 店舗毎のポイントカードを持つ必要がなく、しかも顧客は店舗毎のポイント数を容易に知ることができる。

【解決手段】 サービスポイントが発生したとき店舗毎に設置された店舗サーバから顧客の携帯端末に対してポイント数データを発信させ、携帯端末は、店舗サーバからのポイント数データを受信したとき、メモリ内の前記店舗に対応するポイント数格納欄の格納データに前記受信したポイント数データを加算してポイント数格納欄に格納し、且つ、所定操作が入力されたとき前記メモリ内の店舗毎のポイント数格納欄の格納データを表示画面に表示する。これにより、顧客はポイントカードを所持する必要がなくなり、また、各店舗毎のポイント数を容易に知ることが可能となる。

10 店舗名	11 URL	12 電話番号	13 ポイント数
〇〇 カメラ	WWW.abc.com	03-123-4567	240
×× 商店	WWW.eee.com	03-555-6666	300
△△ 屋	WWW.kk.ne.jp	03-111-2222	880
⋮	⋮	⋮	⋮

【特許請求の範囲】

【請求項1】 店舗毎に設置され顧客のサービスポイントが発生したとき、前記顧客の携帯端末に対してポイント数データを発信する店舗サーバと、前記店舗サーバからの前記ポイント数データを受信したとき、メモリ内の前記店舗に対応するポイント数格納欄の格納データに前記受信した前記ポイント数データを加算して前記ポイント数格納欄に格納し、且つ所定操作が入力されたとき前記メモリ内の店舗毎の前記ポイント数格納欄の格納データを提示する手段を有する携帯端末とを備えて構成されることを特徴とするポイントサービスシステム。

【請求項2】 前記携帯端末はインターネット上に開設される店舗毎のホームページのアドレスを前記メモリに格納するアドレス欄を備え、前記店舗サーバはポイント数データを送信するとき自店のホームページのアドレスデータを付加して前記携帯端末に送信し前記アドレス欄に格納させることを特徴とする請求項1に記載のポイントサービスシステム。

【請求項3】 前記携帯端末から前記店舗のホームページにアクセスしたとき前記店舗のポイント数を規定数だけ加算するポイント数データがあらかじめ定めた時間内に所定回数を超えて前記店舗サーバから前記携帯端末に送信されることを特徴とする請求項1または請求項2に記載のポイントサービスシステム。

【請求項4】 メモリと提示手段とを備える携帯端末において、サービスポイントが発生した店舗のサーバから送信されるポイント数データを受信する受信手段と、前記メモリ内の前記店舗に対応するポイント数格納欄のデータに前記受信手段の受信した前記ポイント数データを加算して前記ポイント数格納欄に格納する手段と、所定操作が入力されたとき前記メモリ内の店舗毎の前記ポイント数格納欄の格納データを前記提示手段に提示する手段とを備えることを特徴とする携帯端末。

【請求項5】 前記メモリには、インターネット上に開設される店舗毎のホームページのアドレスを格納するアドレス欄が設けられており、前記受信手段は前記ポイント数データに付加して送信されてくる前記店舗のアドレスデータを該当する前記アドレス欄に格納することを特徴とする請求項4に記載の携帯端末。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】本発明は、飲食店や小売店等が顧客に対し顧客の購入金額に応じてサービスポイントを付与するシステムに係り、特に、携帯電話機、簡易型携帯電話機を利用したポイントサービスシステムと携帯端末に関する。

【0002】

【従来の技術】飲食店や小売店等の多くは、ポイントカードを顧客に対して発行し、ポイントカードの磁気テープに顧客の購入金額に応じたサービスポイント数を記録

し、顧客の次回以降の利用時にこのポイント数に応じた割引サービスを行ったり、ポイント数が規定値に達したとき所定のサービスを提供するシステムを導入している。

【0003】ポイントカードを使用するシステムは、ポイント数を貯めるために顧客に同じ店で買い物をさせる意欲を増進させ、顧客を確保できるという利点がある。しかし、顧客側から見ると、店毎に異なるポイントカードを所持する必要性が生じ、カード枚数がかさばるという問題が生じる。そこで、例えば特開平10-172033号公報記載の従来技術では、複数の店のサービスポイントを1枚のポイントカードの複数の記録領域にそれぞれ書き込める様にし、1枚のポイントカードで複数の店のポイントサービスを受けられるようにしている。

【0004】

【発明が解決しようとする課題】しかしながら従来技術のポイントカードは、現在までに貯まっている店毎のポイント数を顧客が知るにはそれぞれの店に出向いて記憶領域内に書き込まれているデータを読み出してもらう必要があり、ポイント数も含めた計画的な買い物をを行うのに不便であるという問題がある。また、店側にとっては、顧客に対して更に購買意欲を刺激する情報提供を行いたいのが従来技術のポイントカードシステムではそれができないという問題がある。

【0005】本発明の目的は、店毎に貯まったポイント数を顧客が容易に知ることができると共に、店側も顧客に対して情報提供を行うことが可能なポイントサービスシステムとこのサービスが受信可能な携帯端末を提供することにある。

【0006】

【課題を解決するための手段】上記目的を達成するポイントサービスシステムは、店舗毎に設置され顧客のサービスポイントが発生したとき、前記顧客の携帯端末に対してポイント数データを発信する店舗サーバと、前記店舗サーバからの前記ポイント数データを受信したとき、メモリ内の前記店舗に対応するポイント数格納欄の格納データに前記受信した前記ポイント数データを加算して前記ポイント数格納欄に格納し、且つ所定操作が入力されたとき前記メモリ内の店舗毎の前記ポイント数格納欄の格納データを提示する手段を有する携帯端末とを備えて構成されることを特徴とする。

【0007】この構成により、顧客は特別なポイントカードというものを所持する必要性がなくなり、また、携帯端末の表示画面で各店舗毎のポイント数を知ることが可能となる。

【0008】好適には、上記において、前記携帯端末はインターネット上に開設される店舗毎のホームページのアドレスを前記メモリに格納するアドレス欄を備え、前記店舗サーバはポイント数データを送信するとき自店のホームページのアドレスデータを付加して前記携帯端末

に送信し前記アドレス欄に格納させることを特徴とする。

【0009】この構成により、顧客側は容易に店舗側の情報を取得することができ、また、店舗側は、顧客の携帯端末から容易に自店のホームページにアクセスさせることが可能となり、自店の宣伝情報を顧客に発信することが可能となる。

【0010】更に好適には、上記において、前記携帯端末から前記店舗のホームページにアクセスしたとき前記店舗のポイント数を規定数だけ加算するポイント数データがあらかじめ定めた時間内に所定数回を限度として前記店舗サーバから前記携帯端末に送信される構成とする。これにより、店舗側は顧客からのアクセス数の増大を図ることが可能となる。

【0011】上記目的は、メモリと提示手段とを備える携帯端末において、サービスポイントが発生した店舗のサーバから送信されるポイント数データを受信する受信手段と、前記メモリ内の前記店舗に対応するポイント数格納欄のデータに前記受信手段の受信した前記ポイント数データを加算して前記ポイント数格納欄に格納する手段と、所定操作が入力されたとき前記メモリ内の店舗毎の前記ポイント数格納欄の格納データを前記提示手段に提示する手段とを備えることで、達成される。

【0012】この構成により、顧客は特別なポイントカードを所持しなくても各店舗毎のサービスポイント数を自身の所持する携帯端末に蓄積することができ、また、容易に各店舗毎のポイント数を知ることが可能となる。

【0013】好適には、前記メモリには、インターネット上に開設される店舗毎のホームページのアドレスを格納するアドレス欄が設けられており、前記受信手段は前記ポイント数データに付加して送信されてくる前記店舗のアドレスデータを該当する前記アドレス欄に格納することを特徴とする。これにより、顧客は容易に店舗のホームページにアクセスして情報を取得することが可能となり、また、店舗側は自店の情報を発信することが容易となる。

【0014】

【発明の実施の形態】以下、本発明の一実施形態について、図面を参照して説明する。

【0015】図1は、本発明の一実施形態に係るポイントサービスシステムのシステム構成図である。このポイントサービスシステムは、顧客の夫々が所持する携帯電話機（簡易型携帯電話機を含む）1と、携帯電話機1等の基地局2と、店毎に設置される店舗用サーバ3a、3b、…と、基地局2や店舗用サーバ3a、3b、…とを接続するインターネット網4とで構成される。

【0016】携帯電話機1のメモリ（内蔵メモリ、あるいは着脱自在のメモリカードなど）にはポイントサービス利用領域が設けられており、このポイントサービス利用領域は、図2に示す様に、店舗名格納欄10と、店舗

URL（アドレス）格納欄11と、店舗電話番号格納欄12と、ポイント数格納欄13とを有する。

【0017】顧客が、例えば図1に示すA店に行っている商品を購入した場合、A店の店員はA店設置の店舗用サーバ3aに、当該顧客の所持する携帯電話機1の電話番号と、ポイント数とを入力する。これにより、店舗用サーバ3aは、インターネット4経由で当該電話番号に発信し、ポイント数のデータ及び当該店舗名の情報とURL情報と自店の電話番号情報を送信する。

【0018】この店舗サーバ3aから携帯電話機1へのデータ送信は、電話回線網を介して行ってもよく、また、携帯電話機1が例えばトランシーバ機能のような近距離無線通信機能を搭載している場合にはこの近距離無線通信機能を用い携帯電話機1と店舗サーバ3aとの間で直接通信する構成でもよい。

【0019】また、店舗サーバ3aは、携帯電話機1の電話番号を携帯電話機1から近距離無線通信機能を用いて取得する構成とすることも可能であり、発生したポイント数のデータを一々店員がサーバから入力するのではなく、顧客の購入金額から自動的に発生させて送信させることでもよい。

【0020】図3は、携帯電話機1に搭載されたポイント数データ受信プログラムの処理手順を示すフローチャートである。携帯電話機1は、ポイント数データを受信するのを待機し（ステップS1）、ポイント数データを受信した場合には次のステップS2に進み、当該ポイント数データの発信元が新規店舗であるか否かを判定する。

【0021】ポイント数データには店舗名情報とURL情報と店舗電話番号情報とが付属しているため、これらの情報のうちのいずれかが図2に示すポイントサービス利用領域に既に格納されているか否かにより、新規店舗であるか否かを判断できる。新規店舗であると判定された場合には、ステップS2からステップS3に進み、新規店舗でないかと判定された場合にはステップS4に飛ぶ。

【0022】ステップS3では、図1に示すポイントサービス利用領域のうち未記入領域を検索して当該店舗に対する専用領域を確保し、当該専用領域の店舗名格納欄10に受信した店舗名情報を格納し、店舗URL格納欄11に受信した店舗URL情報を格納し、店舗電話番号格納欄12に受信した電話番号を可能し、次のステップS4に進む。各欄11、12、13のうち格納する情報が受信データ中になく場合には空欄としておく。例えば、ホームページを開設していない店舗の場合にはアドレス欄11は空欄となる。

【0023】ステップS4では、受信したポイント数データを、受信した店舗名情報に該当するポイント数格納欄に加算して格納し、この図3の処理を終了する。ポイント数データは、顧客が商品を購入した場合にその購入

金額に応じたポイント数がプラスデータとして店舗サーバから送信され、顧客がポイントを使用して割引サービスを受けた場合や所定サービスを受けた場合には、マイナスのデータとして店舗サーバから送信される。

【0024】顧客が各店舗におけるポイント数を知りたい場合には、自身の所持する携帯電話機1の操作ボタンを操作してポイント数表示メニューを開く。これにより、図4に示す様に、携帯電話機1の表示画面に、各店舗毎のポイント数が表示される。

【0025】ここで、例えば「××商店」の情報を知りたい場合には、図4の画面で「××商店」を携帯電話機1の矢印キー等で指定し、電話ボタンを押下する。これにより、当該「××商店」に対応する店舗URL情報「www.eee.com」が図2のポイントサービス利用領域の該当欄11から読み出され、当該URLのホームページにインターネット4経由でアクセスされ、図5に示す様に、「××商店」のお買い得情報が表示される。

【0026】この情報は、店舗が顧客に提供したい自店の宣伝情報であり、顧客がこの宣伝情報にアクセスした場合には、一日一回のアクセスを限度として例えば決まったポイント数を加算する。このポイント数データは、前述したと同様に店舗サーバから発信され、図3のフローチャートに従って当該顧客の携帯電話機1の内蔵メモリに格納される。

【0027】

【発明の効果】本発明によれば、顧客側は自身の所持する携帯端末の表示画面で店舗毎のポイント数を確認することができ、店舗側はポイント数を付与した顧客の携帯端末に自店の最近の情報を送信することができるため、

顧客と店舗の双方の使い勝手に優れたポイントサービスシステムを提供することが可能となる。また、店舗側は、自店専用のポイントカードシステムを導入する必要がないため、低コストでの顧客サービスが可能となる。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の一実施形態に係るポイントサービスシステムのシステム構成図

【図2】本発明の一実施形態に係るポイントサービスシステムを構成する携帯電話機のメモリに設けられるポイントサービス利用領域の構成図

【図3】本発明の一実施形態に係るポイントサービスシステムを構成する携帯電話機のポイント数データ受信時の処理手順を示すフローチャート

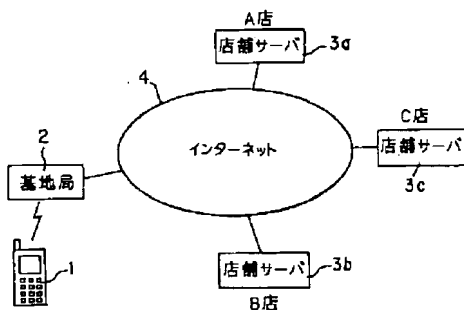
【図4】本発明の一実施形態に係るポイントサービスシステムを構成する携帯電話機の表示画面に店舗毎のポイント数を表示した例を示す図

【図5】本発明の一実施形態に係るポイントサービスシステムを構成する携帯電話機で店舗のホームページをアクセスしたときの画面例を示す図

【符号の説明】

- 1 携帯電話機
- 2 基地局
- 3 a、3 b、3 c、… 店舗サーバ
- 4 インターネット
- 10 店舗名格納欄
- 11 店舗URL格納欄
- 12 店舗電話番号格納欄
- 13 ポイント数格納欄

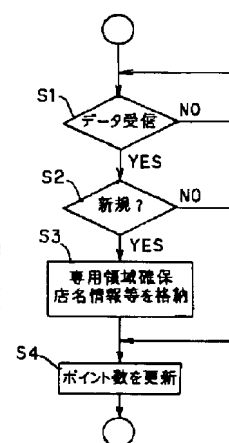
【図1】



【図2】

10 店舗名	11 URL	12 電話番号	13 ポイント数
〇〇カメラ	www.abc.com	03-123-4567	240
××商店	www.eee.com	03-555-6666	300
△△屋	www.kk.ne.jp	03-111-2222	880
⋮	⋮	⋮	⋮

【図3】



!(5) 002-366821 (P2002-36JL8

【図4】

＜ポイント数一覧＞	
〇〇カメラ	240
××商店	300
△△屋	880

【図5】

＜今月のお買い得情報＞	
〇月〇日まで実施中！！	
A商品	〇〇円 200ポイント
B商品	〇〇円 300ポイント
C商品	〇〇円 500ポイント
現在のあなたのポイント 1200P	
あと〇ポイントで〇〇のチャンス！	